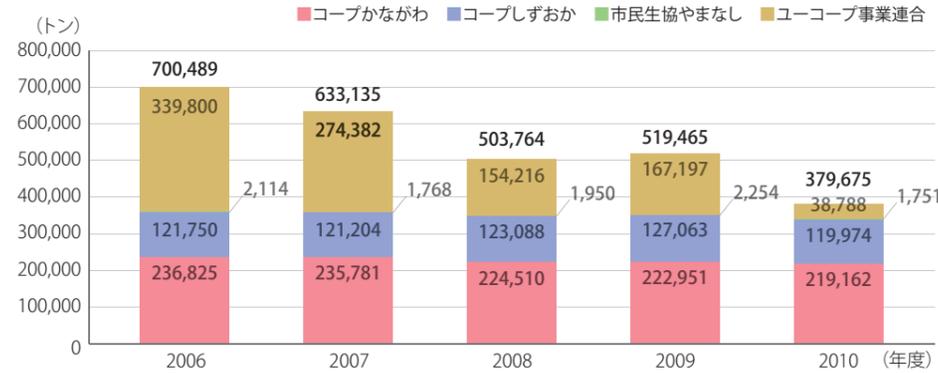


## 水の使用量削減

水もエネルギーと同様に大切な資源です。各事業所では、これまで取り組んでいる節水運用手順のルールに沿って、節水活動を推進しています。

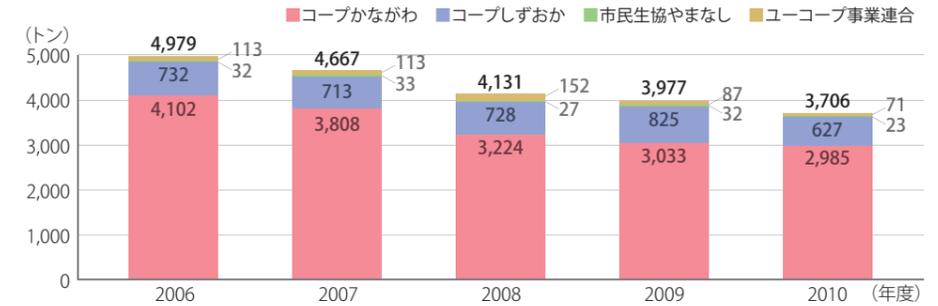
### ■上水使用量推移



## 事業で発生する廃棄物の削減

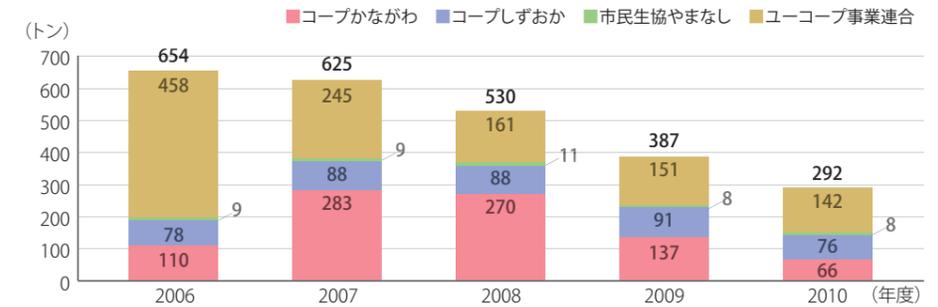
コープは事業活動を通してさまざまな廃棄物を出しています。やむを得ず出てしまった廃棄物は法令に従って排出するだけでなく、可能な限り分別してリサイクルするように努めています。

### ■事業系一般廃棄物量の推移



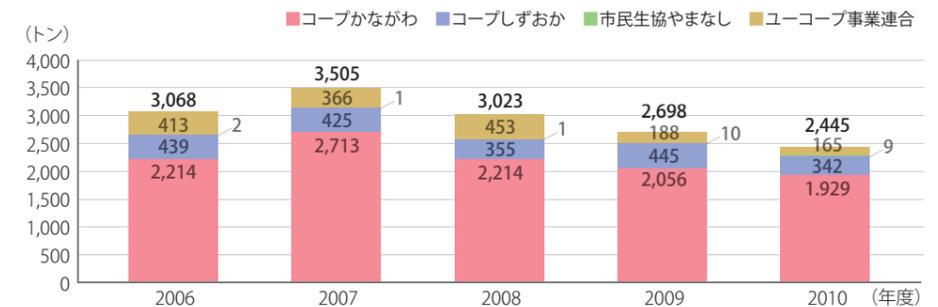
統合マネジメントシステムの運用手順に従って食品残さ・廃プラスチック、事業古紙の分別に取り組んだ結果、自治体の焼却場に持ち込む量が年々減っています。分別したもののほとんどは、資源として有効に活用しています。

### ■古紙リサイクル量の推移



事業所では引き続き業務書類などの分別リサイクルに取り組みました。発生抑制の取り組みとして事業所が本部部局に提出する報告書の電子化も進めました。本部部局ではコピー使用量の管理を個人別にすることで管理を強化し、使用抑制を図っています。

### ■食品残さリサイクル量(廃食油、魚アラを含む合計)の推移



店舗で発生した廃棄食品、魚アラは分別した後、専門業者に委託して肥料や飼料などになっています。廃食油はBDFに精製して宅配車両の燃料として利用が始まり、2011年度からは、全量BDFとして再利用しています。